

令和7年度事業 第2期まち・ひと・しごと創生総合 戦略にかかる効果検証



探してみよう、あなたのナイツ。

NICE *70th* NOSE

70TH ANNIVERSARY OSAKA NOSE TOWN

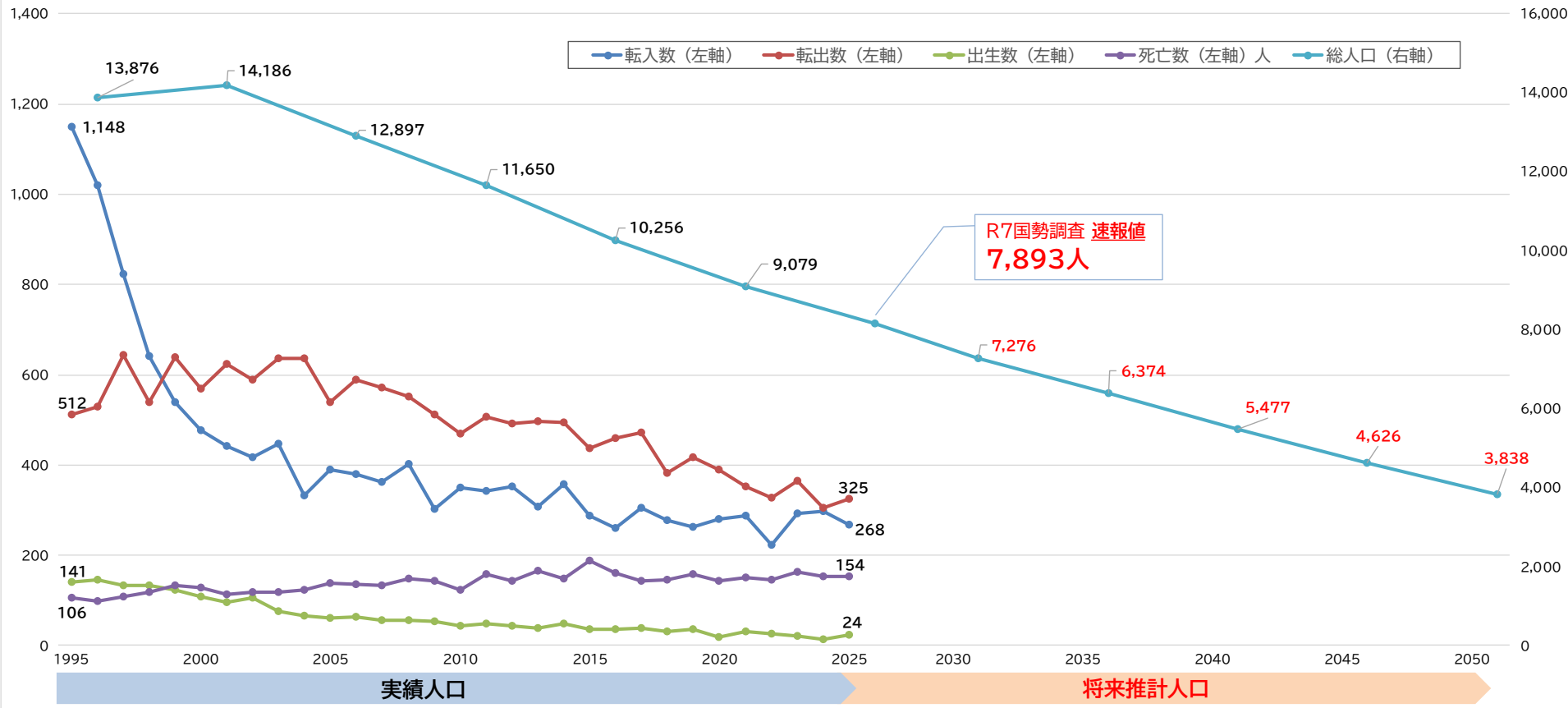
1. 数値目標の達成状況

項目	基準値	R8調査	目標値	参考 (R7調査)	参考 (R6調査)	参考 (R5調査)
＜基本目標１＞次世代を担う人を育て、結婚・出産・子育ての希望をかなえる						
子どもの出生数5か年の合計値	144人 (H29～R3)	109人 (R3～R7) ↓	5年間で170人	121人 (R2～R6)	115人 (R1～R5)	134人 (H30～R4)
＜基本目標２＞地域外の人との関わりを深め、人の流れをつくる						
転入者数5か年の合計値	1,330人 (H29年からR3年)	1,300人 (R3～R7) ↓	5か年で1,500人	1,345人 (R2～R6)	1,371人 (R1～R5)	1,346人 (H30～R4)
転出者数5か年の合計値	1,868人 (H29年からR3年)	1,582人 (R3～R7) ↑	5か年で1,700人	1,647人 (R2～R6)	1,728人 (R1～R5)	1,371人 (H30～R4)
＜基本目標３＞ 地域資源を生かした自律的なまちをつくる						
若年層(15～39歳)の町内就業比率	37.5% (H27年)	※R7国勢調査 結果反映※	5年間10ポイント 上昇(47.5%)	41.3% (R2年国勢調査結果)		
＜基本目標４＞ 住み続けられる魅力ある地域をつくる						
要介護認定出現率	17.8% (R3年度)	18.2% ↓	17.0%	18.2%	17.3%	17.6%
高校や大学を卒業したあとに能勢町内に居住して、就職したいと 思う人の割合	14.1% (R2年度)	R8年度調査予定 ※アンケート実施予定※	R8年度調査予定	—		
＜基本目標５＞ 必要なときに情報を受発信できる仕組みをつくる						
能勢町の情報発信に対する満足度	32.0% (R2年度)	R8年度調査予定 ※アンケート実施予定※	50.0%	—		

(参考)出生数・死亡数／転入数・転出数

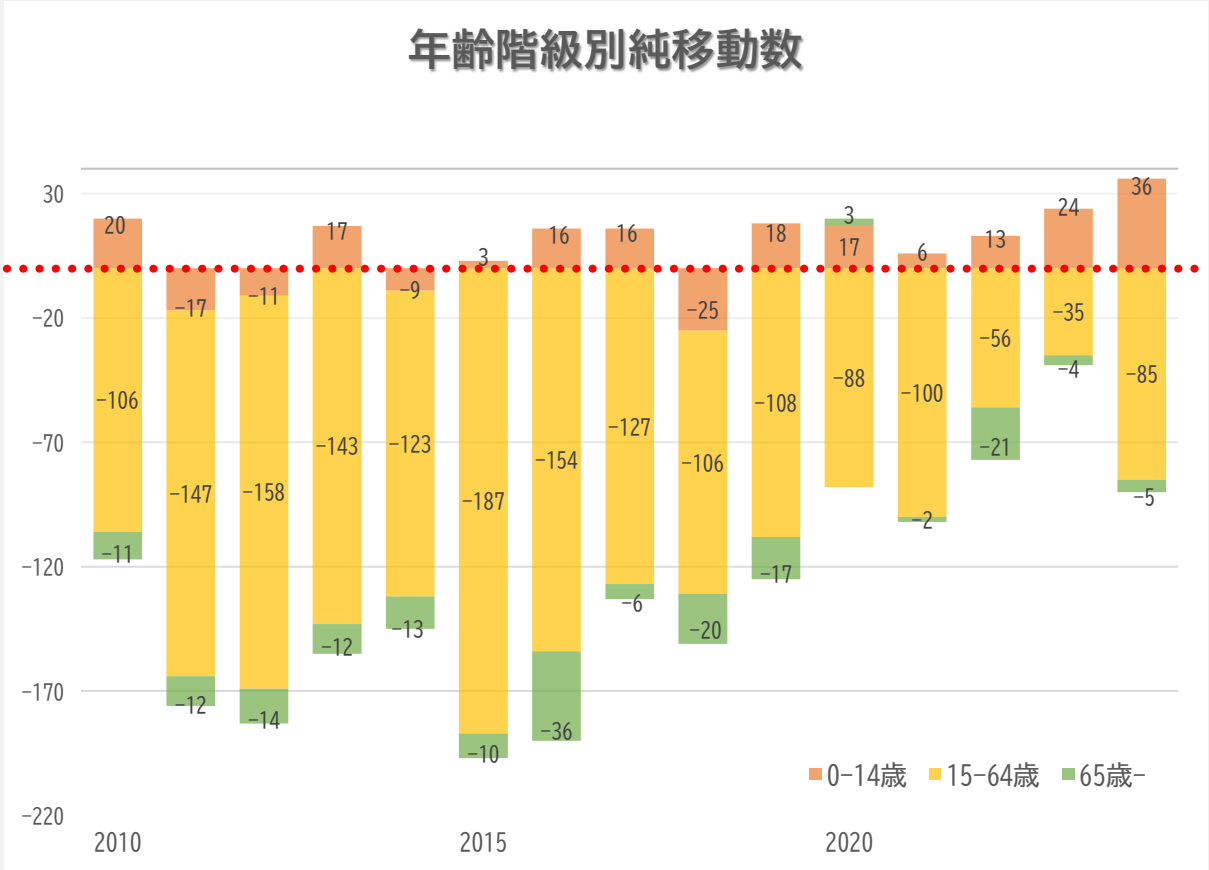
出所：地域経済分析システム（RESAS）より作成
（総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」）
国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（令和5年推計）

社会増減（転入・転出数）・自然増減（出生・死亡数）

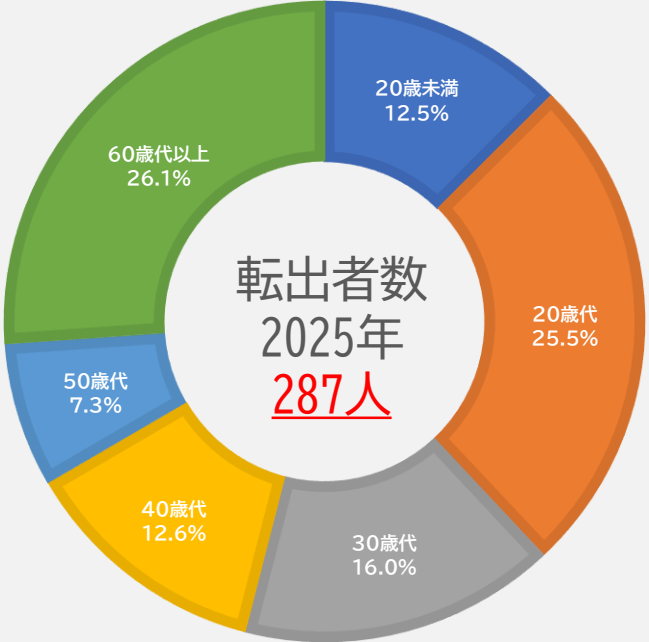
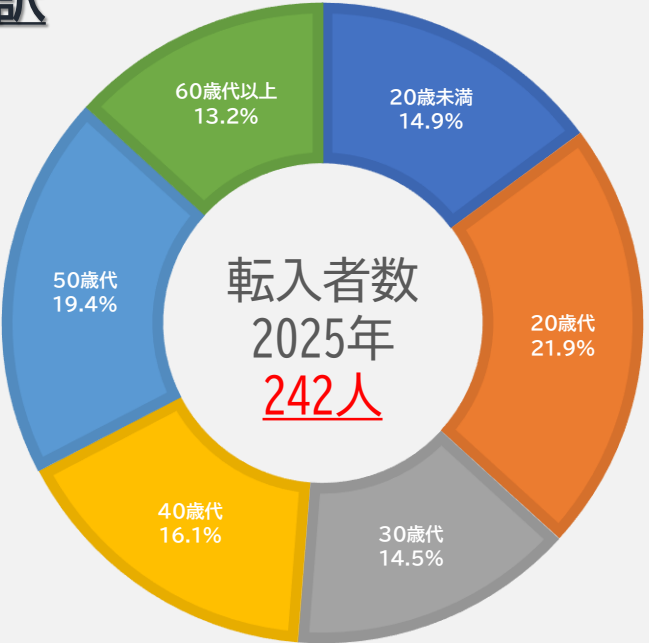


	1995		2000					2005					2010					2015					2020					2025			
転入数（人）	1,148	1,020	823	640	540	477	442	416	447	332	389	379	362	403	302	349	343	352	308	356	288	259	304	277	263	280	287	223	293	298	268
転出数（人）	512	529	644	540	638	568	623	589	637	637	540	589	572	551	512	469	506	492	497	493	437	459	473	383	416	389	352	328	364	304	325
出生数（人）	141	145	134	133	123	109	96	105	77	67	61	64	57	56	54	44	49	43	38	48	37	36	38	31	35	19	32	27	21	14	24
死亡数（人）	106	98	109	118	133	128	112	119	119	124	139	135	132	148	143	124	158	143	166	147	189	160	142	145	159	143	151	146	164	153	154

(参考)年齢階級別純移動数／年代別転入数・転出数内訳



出所：地域経済分析システム（RESAS）データより作成
（総務省「住民基本台帳人口移動報告」）



2. 主な取組について（総合計画の7つのテーマ関連）

①人材育成・サイクル

②ウェルビーイング（健康で幸せな暮らし）

③地域経済の活性化

④脱炭素化・強靱化（レジリエンス）

⑤自治体経営における資源配分の効率化

■能勢のこれからの10年に大切なテーマ

Theme01

地域社会の創りを育むまち

Theme05

働く場所が多様にあるまち

Theme02

人の輪が広がるまち

Theme06

安心して移動ができるまち

Theme03

健康で生きがいをもてるまち

Theme07

地域エネルギーで自立するまち

Theme04

里山を守り・生かすまち

■SDGsの17のゴール



①人材育成・サイクル

3

すべての人に
健康と福祉を

4

質の高い教育を
みんなに

11

住み続けられる
まちづくりを

17

パートナーシップで
目標を達成しよう

【重点化目標2】地域の人とのかかわりを深め、人の流れをつくる

能勢ファンの創出と移住・定住の促進

Theme02

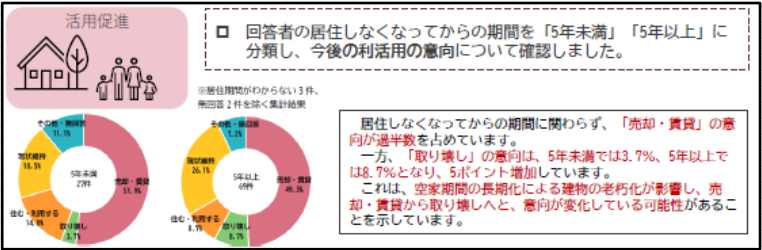
人の輪が広がるまち

Theme05

働く場所が多様にあるまち

住まいへの支援・移住に関する情報発信

- 空家等実態調査を実施し、外観目視等による把握に合わせて所有者等へアンケート調査を実施した。
- アンケート様式の送付に合わせて、「空家利活用個別相談会」と「空家バンク」のチラシを合わせて送付し、取組の周知を図った。
⇒空家所有者等を対象とした個別相談会への参加申込者数が増加した。
【令和7年度相談件数：15組（R6年度：7組）】
- 空家等対策計画の改定、**移住等コーディネーターの配置**に向けた募集活動を進めた。⇒6月1日付で**1名採用**。【R8.3月から募集開始】



▲空家等実態調査における所有者等アンケートについて
【空家等対策計画（概要版）から抜粋】

▼移住等コーディネーター着任記事
（R8.7月号広報のせ掲載）

移住等コーディネーターが着任しました！

移住等希望者や空家所有者との相談を通して、空家の利活用をより一層進めていくため、6月1日(月)から「能勢町移住等コーディネーター」が着任しています！

■自己紹介

名前：大森 泰子(おおもり やすこ)
趣味：グルメスポットのリサーチ・カラオケ
お話を聞くことや、話すことが大好きです。
能勢のいいところ、いっぱい教えていただきたいです。
よろしくお願ひいたします。

■力を入れて取り組みたいこと

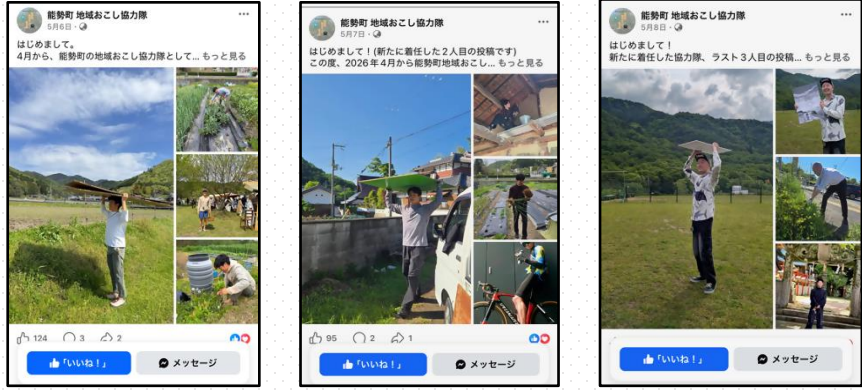
活動内容
『持ち家(空き家)の事、能勢町への移住希望者等の相談受付業務』を能勢町役場等で実施いたします。役場での対面相談、電話相談、土日の希望場所での相談や、オンラインでの相談等、様々な相談に対応いたします。

移住等コーディネーターの 主な活動内容

- ①利活用可能な空家等の掘起し業務
- ②相談対応業務
- ③情報発信（SNS・対面など）
- ④物件種類の多様化に向けた個別ヒアリング等

定住・能勢ファン(関係人口)の創出

- 令和8年3月末現在までに**累計5名**が能勢町に移住し、地域おこし協力隊として活動している。（令和7年度末：1名卒隊）
- 令和8年度当初に向けて、観光協会と連携し、
①地域資源の発掘と情報発信、
②関係人口増に向けたイベント等企画・運営支援、
③他の協力隊員と連携した活動などを行う地域おこし協力隊員を募集し、
新たに3名採用した。
- ▼地域おこし協力隊活動日誌 Facebook投稿しています▼



▼能勢町観光協会公式Instagram「のせめぐり」▼



②ウェルビーイング (健康で幸せな暮らし)



安心して子育てができる 切れ目のない支援

子育て環境の充実

Theme02
人の輪が広がるまち

○「のせ保育所」移転の取組について

現在の保育所は築40年以上が経過し、施設の老朽化が進行している。
旧岐尼小学校跡地に新築移転することとし、将来を見据えた公立保育所機能や様々な子育てニーズへの対応などの一層の充実を図る。



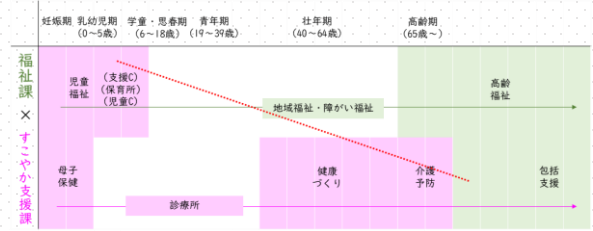
移転計画数 地周辺状況▶
(能勢町立のせ保育所 移転基本計画より抜粋)

○「こども家庭センター」の設置について【R8.4.1から】

- ・母子保健と児童福祉の両分野の一体的な運営を行う
- ・全ての妊産婦、子育て世帯、こどもに対し、出産前から子育て期にかかる切れ目ない支援を行う。
- ☆支援を要するこども・妊産婦等へのサポートプラン作成、民間団体との連携による支援体制強化に向けた地域資源開拓など



▼上記センターの設置に伴い、福祉部組織体制変更【R8.4.1から】



【重点化目標1】次世代を担う人を育て、結婚・出産・子育ての希望をかなえる

【重点化目標4】
住み続けられる魅力ある地域をつくる

健康寿命の延伸

Theme03
健康で生きがいをもてるまち

高齢者の健康の維持・増進

○「のせ健康長寿フェスタ～のせけん報告会～」を開催

健康長寿を延ばす取組「のせけん」が始まり5年が経過し、これまでの取組から見てきたことを大阪大学教授の先生方などから、皆さんに共有いただきました。
かんたん健康チェック、飲食キッチンカー、大抽選会なども実施!!



▼町ホームページに掲載



▲「のせけん5年間の歩み」【R8.3月発行】

③地域経済の活性化

2 机を
ゼロに

3 すべての人に
健康と福祉を

4 質の高い教育を
みんなに

6 安全な水とトイレを
世界中に

8 働きがいも
経済成長も

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう

11 住み続けられる
まちづくりを

12 つくる責任
つかう責任

新しい交通システムへの挑戦

Theme01
地域社会の創り手を育むまち

Theme06
安心して移動ができるまち

Theme07
地域エネルギーで自立するまち

持続可能な公共交通ネットワークの実現

新たな地域交通システムの導入



▲乗合タクシー【予約制】
町内145か所の停留所間を移動

- 「**乗合タクシー**」令和7年度利用実績（対6年度比）
利用者数：3,288人（2,413人）
利用回数：2,788回（2,053回）
【運行日数：242日/242日】
- 「**妙見口のせ号**」令和7年度利用実績（対6年度比）
利用者数：5,917人（5,671人）
【運行日数：242日/242日】
- 「**阪急バス（西能勢線）**」については、利用者数が年々減少。
利用者数：86,352人（90,620人）

地域公共交通計画
目標値：25人/日

地域公共交通計画
目標値：26人/日



▲妙見口のせ号【定時定路線】
能勢電鉄妙見口駅～倉垣方面まで運行している

乗方

STEP 1 乗客は「乗客の席」です

STEP 2 運賃は「乗降の都度にお支払いください」

ICカードは
乗降時、乗降時
両方タッチ！

くわしくはこちらから

●バスの乗り方
●取組みと乗車マナー
●おトクな情報
●バス路線図

阪急バスの
ノリセツ

35 桃山台駅

▲阪急バスのノリセツ
（阪急バスホームページより転載）

能勢町公共交通ガイドブック

もくじ

1. 妙見口のせ号2～3ページ

2. 能勢町乗合タクシー4～9ページ

3. 阪急バス（西能勢線）11～12ページ

4. タクシー13～14ページ

5. 交通空白地有償運送15～16ページ

▲公共交通ガイドブック（令和8年4月発行）

- 【具体的な取組など】
- ☑いきいき百歳体操など（地域の集まり）
 - ☑能勢分校生への対面での説明会など
 - ☑学習副教材等を活用した取組など
 - ☑子ども向けチラシの作成など

みんなはこうバスにのり

未来を支える！バスにのり

▲学習副教材「未来クリエーター」
（株）阪急バス様よりささゆり学園にご提供

【重点化目標4】 住み続けられる魅力ある地域をつくる

⑤脱炭素化・強靱化 (レジリエンス)



【重点化目標3】
地域資源を生かした自律的なまちをつくる

森林資源の保全と活用、 ゼロカーボンタウンの実現

Theme04
里山を守り・生かすまち

Theme06
安心して移動ができるまち

Theme07
地域エネルギーで自立するまち

森林資源を保全・育成するための 対策・推進

○里山DAYキャンプの開催

都市部（豊中・吹田市）と本町子どもたちを対象にイベントを実施し、豊かな里山環境や自然にふれる機会を提供し、持続可能なまちづくり、仕組みづくりを目指す取組を実施。

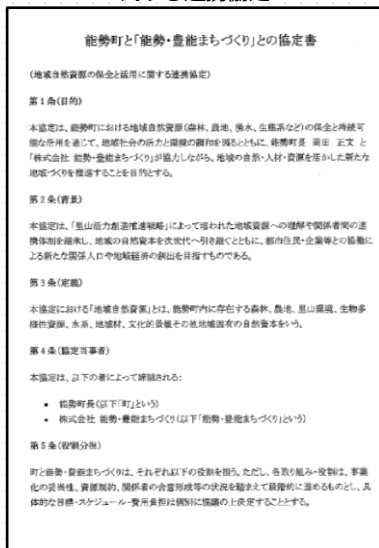
【参加者：79名（吹田市：37名、豊中市：33名、能勢町：9名）】

○能勢の里山活力創造戦略に基づく「**地域自然資源循環センター**」の設立、事業運営に向けた協定締結。

▼地域自然資源の保全と活用に関する連携協定



▲里山DAYキャンプ開催チラシ



令和32(2050年)年ゼロカーボン タウン実現に向けた取組の推進

○「**能勢町地球温暖化対策実行計画**」を中間見直しを実施した。

○公共施設における太陽光発電施設設置について検討。
各公共施設の更新等にあわせて、再エネ導入に向けた検討を進める。

【**環境配慮指針**に基づく取組を推進する】

- ・公共施設の屋根に積極的に太陽光発電の導入
- ・電気自動車の導入を優先的に検討
- ・断熱性向上の検討や改修 など

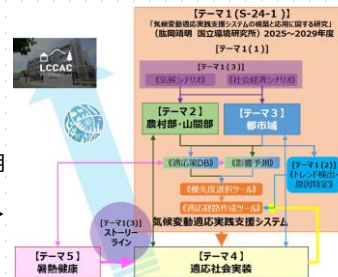
◀リユースEVの恒久的導入を目指した取組



○**気候変動適応センター研究プロジェクト**において、協働的に研究プロジェクトへの参画をめざし、協議等を進めた。＜R8年度から開始＞

・本町の中山間地域、農村地域の自然特性を活かし、気候変動に伴う農業・林業分野、獣害等について研究テーマに行政・関係等の協力により、研究フィールドとし、実践研究を進めている。

気候変動適応センターホームページから引用
「S-24 気候変動適応の社会実装に向けた総合的研究」
事業イメージ▶



3. KPIの達成状況

(※) A 目標を達成済 B 現状の取組で目標を達成する見込み C 取組改善により達成見込 D 達成困難

- KPIのうち、**約7割強**が「A. 目標を達成済」または「B. 現状の取組で目標を達成する見込み」となっているが、「提案基準を用いた開発許可・建築許可件数」（基本目標2）、「公共交通利用者数」、「公共施設の延床面積」（基本目標4）、「ホームページアクセス数」（基本目標5）に関する項目では目標達成に向け、更なる取組が求められる。
- 一方、令和6年度の実施状況と比較して、「ふるさと納税寄附件数」・「空き家のマッチング件数」（基本目標2）、「観光物産センター売上高（基本目標3）」、「認知症サポーター養成数」・「生涯学習等講座・イベント等の参加者数」の改善が認められる。
- 能勢町へ愛着や親しみを感じていただける方々を増やしていけるように、情報発信の工夫等に一層取り組んでいく。
情報技術等の活用のみならず「**紙媒体**」や人と人のつながりによる「**対面での情報伝達**」の使い分けが重要に思われる。

() はR6年度実績指標

基本目標	合計	A	B	C	D
<基本目標1> 次世代を担う人を育て、結婚・出産・子育ての希望をかなえる	8	3(3)	4(4)	1(1)	
<基本目標2> 地域外の人との関わりを深め、人の流れをつくる	5	2(1)	2(2)	1(2)	
<基本目標3> 地域資源を生かした自律的なまちをつくる	8	2(1)	6(6)	(1)	(0)
<基本目標4> 住み続けられる魅力ある地域をつくる	10	3(1)	1(1)	1(6)	5(1)
<基本目標5> 必要なときに情報を受発信できる仕組みをつくる	3	1(1)	1(1)		1(1)
合 計	34	11 (32.4%)	14 (41.2%)	3 (8.8%)	6 (17.6%)

<基本目標1>次世代を担う人を育て、結婚・出産・子育ての希望をかなえる

重要業務業績指標(KPI)	指標名		基準値	R7実績 (R8調査)	目標値 (R8年度)	達成 見込※	参考 (R6実績)	参考 (R5実績)	特記事項
	1	将来の夢や目標を持っている後期課程の生徒の割合	同等 (R3年度)	同等	全国平均を上回る	A (A)	全国平均を上回る	全国平均を上回る	
	2	全国学力学習状況調査における全国平均との差① (前期課程 国語)	課題がある (R3年度)	課題がある	全国平均を上回る	B (B)	課題がある	課題がある	令和7年度全国学力学習状況調査における分析より「知識・技能の定着」に課題が見られた。R8年度は以下の取組に重点を置き、目標値の達成を目指す。 ①認知機能のトレーニングによる学びの土台づくり ②探究的プログラムを導入し、活用を意識した授業改善 ③学びのプロセスへの支援
	3	全国学力学習状況調査における全国平均との差② (前期課程 算数)	課題がある (R3年度)	課題がある	全国平均を上回る	B (B)	課題がある	課題がある	
	4	全国学力学習状況調査における全国平均との差③ (後期課程 国語)	同等 (R3年度)	同等	全国平均を上回る	B (B)	課題がある	課題がある	
	5	全国学力学習状況調査における全国平均との差④ (後期課程 数学)	同等 (R3年度)	課題がある	全国平均を上回る	B (B)	課題がある	課題がある	
	6	「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」における肯定的回答率の全国平均との比較①(前期課程)	同等 (R3年度)	全国平均を上回る	全国平均を上回る	A (A)	同等	同等	
	7	「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」における肯定的回答率の全国平均との比較①(後期課程)	同等 (R3年度)	同等	全国平均を上回る	A (A)	同等	同等	
	8	25-39歳の未婚率 ※結婚意思のある方の希望を実現	男70.3% 女59.8% (H27年)	—	男51.2% 女36.6%	—	男72.5% 女62.3% (R2年)	—	出生動向基本調査は5年に1度実施されることから、令和7年度に実施予定の調査結果を確認していくものだが、結果の公表は本年夏頃の予定である。

(※) A. 目標を達成済 B. 現状の取組で目標を達成する見込み C. 取組改善により達成見込 D. 達成困難 () 内はR6年度実績

<基本目標2>地域外の人との関わりを深め、人の流れをつくる

重要業務業績指標(KPI)	指標名	基準値	R7実績 (R8調査)	目標値 (R8年度)	達成 見込※	参考 (R6実績)	参考 (R5実績)	特記事項
	1 誘客数	331千人 (R2年度)	375千人 (R6年度)	500千人	B (B)	455千人 (R5年度)	365千人 (R4年度)	
	2 大学等との連携事業の件数 (累計)	4件 (R3年度)	10件	15件	B (B)	9件	5件	
	3 ふるさと納税寄附件数	895件 (R3年)	3,495件	2,000件	A (A)	3,094件	7,380件	
	4 空き家のマッチング件数	1件・年 (R3年度)	12件・年	2件・年	A (C)	1件・年	1件・年	
	5 提案基準を用いた開発許可・ 建築許可件数	12件 (H29-R3年度)	23件 (H29-R7年度)	27件	C (B)	21件 (H29-R6年度)	19件 (H29-R5年度)	令和3年度まで：12件、令和4年度：6件、令和5年度：1件、 令和6年度：2件、令和7年度：2件 都市計画法施行条例等の改正により、要件を満たせば、土砂 災害警戒区域であっても、開発区域に含めることができるよ うにした。

(※) A. 目標を達成済 B. 現状の取組で目標を達成する見込み C. 取組改善により達成見込 D. 達成困難 () 内はR6年度実績

<基本目標3>地域資源を生かした自律的なまちをつくる

重要業務業績指標(KPI)	指標名	基準値	R7実績 (R8調査)	目標値 (R8年度)	達成 見込※	参考 (R6実績)	参考 (R5実績)	特記事項
	1 観光物産センター売上高	4億7,709万円 (R3年度)	5億8,153万円	5億円	A (A)	5億5,716万円	5億1,321万円	
	2 農業産出額	14億5,000万円 (R1年度)	13億円 (R6年度)	16億円	B (B)	13億円 (R5年度)	12億9,000万円 (R4年度)	
	3 創業実践塾受講者数 (累計)	8人 (R3年度)	40人	40人	B (B)	33人	14人	
	4 企業誘致件数(累計)	0件 (R3年度)	3件	3件	B (B)	2件	0件	
	5 「能勢版レッドリスト」の 絶滅危惧種の保全	策定中 (R3年度)	策定	絶滅危惧種の 保全	A (B)	策定	策定	
	6 森林資源消費量(薪)	20,671束 (R3年度)	14,417束	30,000束	B (B)	14,809束	14,213束	
	7 域内再生可能エネルギー供 給量	10,361MWh (H27年度)	14,603MWh (R6年度)	18,000MWh	B (C)	14,319MWh (R5年度)	14,183MWh (R4年度)	
	8 大学等との連携事業の件数 (累計)【再掲】	4件 (R3年度)	10件	15件	B (B)	9件	5件	

(※) A. 目標を達成済 B. 現状の取組で目標を達成する見込み C. 取組改善により達成見込 D. 達成困難 () 内はR6年度実績

<基本目標4>住み続けられる魅力ある地域をつくる

重要業務業績指標(KPI)	指標名	基準値	R 7実績 (R8調査)	目標値 (R8年度)	達成 見込※	参考 (R6実績)	参考 (R5実績)	特記事項
	1 特定健康診査の受診率	41.9% (R3年度)	43.2% (暫定値)	60.0%	C (C)	42.0% (暫定値)	40.4% (暫定値)	特定健康診査受診者のうち年齢到達により、後期高齢者医療保険に移行する方が増加し、受診率の低下が予想されることから、若年層への定着化へ取り組むとともに、未受診者の状況について分析を行う。
	2 認知症サポーターの養成数	984人 (R3年度)	1,326人	1,300人	A (C)	1,261人	1,218人	認知症サポーター養成講座を学校の児童を対象に開催した。
	3 地域とのつながりがあると思う人の割合	59.8% (R2年度)	57.9%	80.0%	D (C)	—	—	専門職や関係機関だけでなく、住民、地域団体、事業者など地域の多様な主体がそれぞれの役割や強みを生かし、支え合いのまちづくりを目指し、引き続き取り組むもの。
	4 いきいき百歳体操の参加率	12.1% (R3年度)	9.2%	15.0%	D (C)	8.5%	9.5%	これからいきいき百歳体操を始めたい人、体操の効果的な実施方法を知りたい人向けの「はじめよういき百」を令和7年度から開始し、参加者数が増加した。今後も新規の参加者を増やす取組を行っていく必要がある。
	5 生涯学習（スポーツ含む）講座・イベントの参加者数	985人 (R3年度)	7,876人	2,000人	A (A)	6,229人	6,240人	
	6 公共交通利用者数	263人/日 (R3年度)	275人/日	360人/日	D (B)	281人/日	310人/日	基準値と比較すると数値は改善しているものの、路線バス廃止後、代替交通（妙見口のせ号）を運行しているが、目標値には到達していない状況である。乗合タクシーの運行区域拡大や妙見口のせ号の続行便対応等について、利用促進につながるよう、さらなる情報提供を通じて、目標達成に向けて取り組むもの。
	7 公共施設の延床面積	78,344㎡ (R2年度)	71,629㎡	55,000㎡	D (D)	73,114㎡	75,999㎡	用途廃止された建物を順次除却しているものの、令和8年度の目標達成は困難な状況である。
	8 空き家のマッチング件数【再掲】	1件・年 (R3年度)	12件・年	2件・年	A (C)	1件・年	1件・年	
	9 提案基準を用いた開発許可・建築許可件数【再掲】	12件 (H29-R3年度)	23件 (H29-R7年度)	27件	B (C)	21件 (H29-R6年度)	19件 (H29-R5年度)	
	10 地区計画策定数	0件 (R3年度)	0件	1件	D (B)	0件	0件	申請案件がないため。

(※) A. 目標を達成済 B. 現状の取組で目標を達成する見込み C. 取組改善により達成見込 D. 達成困難 () 内はR6年度実績

<基本目標5>必要なときに情報を受発信できる仕組みをつくる

重要業務業績指標（KPI）	指標名		基準値	R 7実績 (R8調査)	目標値 (R8年度)	達成 見込（※）	参考 (R6実績)	参考 (R5実績)	特記事項
	1	ふるさと納税寄附件数 【再掲】	895件 (R3年)	3,495件	2,000件	A (A)	3,094件	7,380件	
	2	ホームページアクセス数	917千件 (R3年度)	935千件	1,350千件	D (D)	915千件	393千件	ホームページアクセス数を集計するシステムツールがホームページへの延べ訪問数の計上から、実訪問数の計上へと変更したことから数値が減少した。このような経緯から目標値達成が困難とするが、より魅力的な情報発信に努める。
	3	未来技術を活用して地域課題を解決・改善した件数	0件 (R3年度)	2件	3件	B (B)	2件	1件	

（※） A. 目標を達成済 B. 現状の取組で目標を達成する見込み C. 取組改善により達成見込 D. 達成困難 （ ）内はR6年度実績

